

各部横断的に取り組む事項

テーマ1 少子化対策

テーマ2 脱炭素社会への転換

テーマ3 移住・定住の推進

テーマ4 デジタル化への対応

テーマ5 健康寿命の延伸

【各部横断的に取り組む事項】 テーマ1 少子化対策

【基本的な方向性】

本市の人口は、平成12年(2000)の66,048人をピークに減少に転じており、今後は、高齢化も急速に進むことが予測されています。人口減少は、地域経済の縮小や地域活力の低下を招くなど、市民生活に様々な面で影響を及ぼします。

この少子化に歯止めをかけるため、国・県と一体となって結婚や妊娠・出産から子育てまで切れ目ない支援を行うとともに、地域で子育てを支える環境づくりが必要です。

1 結婚支援の充実

No	事業名	事業概要	担当課
1	「ふれあいの場」創出事業	未婚の男女を対象とした「出逢いの場」やセミナー等を県南9市町村で連携して実施し、地域の人口減少及び少子化問題の解決を図る。	生活防災課
2	良縁めぐりあわせ応援事業	結婚したいという希望を実現させるため、専門員による相談窓口の開設や各種イベントを開催するとともに、様々な知識や経験を有するサポーター制度を導入することで、伴走型支援を行う。また、サポーターへの成婚報償に加え、更なる婚活の幅を広げるために県のマッチングアプリの登録及び更新料を補助する。	生活防災課
3	新婚生活スタート応援事業	定住の促進及び少子化対策として若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住宅取得、家賃・敷金・礼金、引越し費用など)を助成する。	生活防災課
4	ヨル活交流事業	いずれ結婚したいと考えている人は多いが「自然な出会い」を希望し婚活などの行動に移している人は少なく、また未婚者の87%が終業後に直帰していることから、平日の夜間帯で気軽に交流できるイベントを開催し、自然な出会いの機会を創出する。	生活防災課

2 妊娠・出産・子育て支援の充実

No	事業名	事業概要	担当課
1	引越補助金事業	県外からの移住者のうち、39歳以下の方や子育て世帯、新婚世帯を対象に、引越費用を補助することで、移住定住の促進を図る。	企画政策課
2	白河暮らし空き家改修等支援事業	子育て世帯や県外からの移住者等を対象に、空き家の改修や清掃、建て替えに伴う空き家の除却費の一部を補助することで、空き家の有効活用と移住定住の促進を図る。	企画政策課
3	男女共同参画推進事業	男女共同参画に関する認識を深め、男女がともに平等な権利を持ち、それぞれの能力を十分に発揮し、その能力を活かせるよう、講習会やセミナーを開催し、男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	生涯学習課
4	みんなの笑顔がつながる家事分担事業	男性も女性も、あらゆる分野で活躍できる社会を推進することを目的として、男性が家事・育児・介護等へ主体的に参加する意識を醸成していく。	生涯学習課
5	小児平日夜間救急医療事業	子どもの健康を守り、安心して子育てができる環境の向上に資するため、夜間における小児初期救急医療体制の整備充実を図る。	健康増進課
6	予防接種事業	定期接種及び定期外である「おたふくかぜ」、妊娠希望者等の「風しん」及び小児及び妊婦対象に「インフルエンザ」ワクチン接種を実施し、費用負担の軽減を図り感染症のまん延防止と子育てしやすい環境づくりを推進する。	健康増進課
7	子どもに係る国民健康保険税減免事業	子育て世代の負担軽減を図るため、子ども(18歳以下)に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	国保年金課
8	白河っ子すくすく応援クーポン券支給事業	未来を担うこどもの健やかな成長を願い、子育てに係る保護者の経済的負担を軽減するため、クーポン券(3万円分)を1～3歳児の保護者に支給する。対象品目をこども服等に拡充した。	こども支援課

No	事業名	事業概要	担当課
9	こども医療費助成事業	出生から18歳までの入院・外来に係る医療費の保険診療分一部負担金を助成することで、児童の健全な育成と更なる福祉の増進を図る。	こども支援課
10	ひとり親家庭ジョブサポート事業	ひとり親家庭の親に対する就業支援のため、生活の安定と自立のために寄り添う「就業支援専門員」を配置する。	こども支援課
11	ひとり親家庭キャリアアップ応援貸付事業	資格取得のために養成機関で修業中のひとり親家庭の親に対して、生活費月5万円(子どもの人数による加算有り)を貸し付けるとともに、修業終了後一定の条件を満たした場合、その返還を免除することで経済的自立を支援する。	こども支援課
12	ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭の親と児童及び父母のいない児童の健康と福祉の増進を図ることを目的に、医療費の一部を助成する。	こども支援課
13	ひとり親家庭キャリアアップ応援給付事業	養成機関で資格取得を目指す場合に、一定期間訓練促進給付金を支給し、修業期間中の生活費の負担軽減を図る。	こども支援課
14	妊産婦医療費助成事業	妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の助成を行い、妊婦の経済的負担の軽減を図る。	こども支援課
15	生後1か月児健康診査費用助成事業	身体発育状況や栄養状態、身体の異常の早期発見、こどもの健康状態や育児の相談等、出産医療機関で実施する生後1か月児健診に係る費用を助成し、経済的負担の軽減を図る。	こども支援課
16	白河っ子小学校入学祝金支給事業	こどもの小学校入学を祝うとともに、入学時における保護者の経済的負担を軽減するため、5万円の入学祝金を支給する。	こども支援課
17	地域子育て支援拠点事業	未就学の乳幼児を持つ親と子が気軽に集い、語り合い、交流する場を設けるとともに、必要に応じて育児相談や子育て情報の提供を行うことにより子育てを支援する。	こども支援課

No	事業名	事業概要	担当課
18	子育て支援ガイドブック作成事務	妊娠・出産・育児・子育て支援に関する情報を一元化し、行政サービスや各種手当、相談窓口などの情報をわかりやすく提供するとともに、広く市民に周知することで、出産や育児など子育てに対する不安の軽減を図る。	こども支援課
19	ファミリーサポートセンター委託事務	子育てを手伝って欲しい人と子育てを手伝ってあげたい人が会員となり、こどもの一時的な預かりや保育園・幼稚園等への送迎など子育てを支え合う事業を支援する。	こども支援課
20	子育てサロン推進事業	地域の方とふれあいながら子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、乳幼児及びその保護者が自由に集い、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し補助金を交付する。	こども支援課
21	子育て支援アプリ活用事業	市の子育て支援の取組みや子育てサロン、遊び場等の情報を迅速にわかりやすく発信するため、スマートフォン向けの子育て支援アプリを活用し、子育て情報を提供する。	こども支援課
22	家庭訪問型子育て支援(ホームスタート)事業	未就学児を持つ引きこもりがちな親を対象に、地域の子育て経験者が定期的に家庭を訪問し、地域社会との関わりを手助けするなど、孤立化や児童虐待の未然防止につなげる活動を支援する。	こども支援課
23	子どもの居場所づくり支援事業	生活から学習面まで多面的に支援するため、放課後などに食事の提供や学習支援等を行う子どもの居場所(こども食堂)を確保し、子どもの生活向上を図る。	こども支援課
24	子育て短期支援事業	保護者の育児疲れ等により、家庭における児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で一時的に児童の養育を行う事業を実施し、子育てしやすい環境づくりを推進する。	こども支援課
25	こども家庭センター事業	すべての妊産婦、子育て世帯、こどもを対象に、母子保健機能と児童福祉機能の連携と協働を深め、必要な情報の提供やこどもの発達、子育て、虐待等の様々な相談に応じ、関係機関と連携を図りながら実情に応じた適切な支援につなげる。	こども支援課
26	白河っ子家事・育児サポート事業	家事・育児等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭を支援員が訪問し、不安や悩みを傾聴するとともに、家事・育児等を支援する。	こども支援課

No	事業名	事業概要	担当課
27	発達支援事業	発達支援のための教室及び発達相談会等を開催し、保護者や関係機関と情報を共有しながら、こども一人ひとりの個性や特性、成長段階に応じた助言を行い子育てをサポートする。	こども支援課
28	初回産科受診料支援事業	低所得妊婦の初回産科受診料の費用を助成し経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し必要な支援につなげる。	こども支援課
29	母子訪問指導事業	生後4ヶ月までの乳児の全戸訪問事業や養育支援が必要な家庭を訪問する養育支援訪問事業及び支援が必要な妊産婦・乳幼児の家庭を訪問し、子育ての不安や悩みに寄り添い、情報提供や保健指導を実施し健やかな子育てを支援する。	こども支援課
30	妊産婦健康診査事業	妊娠中15回、産後2回の健診（多胎妊婦に追加健診5回分）の費用を助成し、異常の早期発見と適切な治療につなげるとともに、必要なサービスの情報提供や産後うつ等の早期支援を図る。	こども支援課
31	新生児聴覚検査事業	先天的な聴覚障害による音声言語発達等への影響が最小限に抑えられるよう、新生児聴覚検査を実施し、早期発見・早期療育を図る。また、検査に係る費用について一部公費負担し、受診者の経済的負担の軽減を図る。	こども支援課
32	産後ケア事業	若年夫婦や子育て体験の不足等により育児の知識や技術に不安を持つ産婦に対し、宿泊ケア・日帰りケアを提供することにより自信を持って育児が行えるように支援し、こどもを安心して産み育てられる環境づくりを推進する。	こども支援課
33	乳幼児健康診査事業	乳幼児の健康管理、疾病の早期発見と子育て支援を目的に、発達の節目である4か月児・1歳児・1歳6か月児・2歳児・3歳児を対象に健診を実施し、さらに発達支援や虐待予防に重点をおいた問診・指導から、切れ目ない支援を行う。	こども支援課
34	子育てスキルアップ事業	養育者との間で十分な愛着が形成されず情緒や対人面に問題が起こるケースが増えているため、妊娠期から愛着形成に必要な関わり方を定着させる教室を開催し、メディアに頼らない子育ての普及を図る。	こども支援課
35	白河っ子出産・子育て応援ギフト支給事業	妊娠時から出産・子育てまで一貫して子育て家庭に寄り添い、様々なニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図り、さらに妊娠及び出生の届出を行った妊婦・子育て世帯に対し、給付金を支給する。	こども支援課

No	事業名	事業概要	担当課
36	不妊治療費助成事業	こどもを希望している夫婦が、保険適用外となる治療や不妊症検査を実施した場合に県の助成額の半額を上限として、上乗せ助成を行う。またその治療に係る通院費に対して、1回あたり2,000円を助成する。	こども支援課
37	放課後児童クラブ運営事業 (民間児童クラブ利用料補助)	待機児童の解消に向けて、民間児童クラブの利用を促進するため、4～6年生が民間児童クラブを利用する際の利用料の一部を補助する。	こども育成課
38	市営住宅子育て向け住宅事業	戸建て木造住宅で居住環境が良く、小学校が近隣し立地的条件に恵まれた坂口及び釜橋市営住宅の空き住戸を18歳未満の子どもがいる世帯等を対象とした「子育て向け住宅」として活用し、子育て世帯等の定住促進を図る。	建築住宅課
39	子育て応援住宅整備事業	入居率の低い市営住宅の空き住戸を子育て向け住宅として居住環境を整備、提供することにより、空き住戸の解消及び子育て世帯の住宅確保を支援する。	建築住宅課
40	まちなか居住支援事業	まちなかでの快適な暮らしを支援し、居住促進を図るため、他市町村から転入し、1年以内に中心市街地内の民間賃貸住宅に居住する子育て世代に対し、その家賃の一部を助成する。	まちづくり推進課
41	屋内遊び場「わんぱーく」管理運営事業	中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図るため、市民の交流拠点であるマイタウン白河に木育・知育をテーマにした屋内遊び場を設置し運営する。	まちづくり推進課
42	奨学資金貸与事業	経済的理由により修学が困難である学生に奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図るとともに、返還一部免除制度により地元への定住を促進する。	教育総務課
43	就学援助事業 (小・中学校)	経済的理由により、就学困難と認められる児童・生徒の保護者の負担軽減を図るため、学用品費や給食費など必要となる経費の援助を行う。	学校教育課
44	しらかわ子育てウェルカムブック事業	1歳児健診を受診した親子を対象としたブックスタートのフォローアップ事業として、3歳児健診を受診した親子に引き換え券を配布し、後日図書館に来館した際に絵本などを贈り、家庭での読書活動支援や、図書館利用促進につなげる。	図書館

3 働きやすい環境の整備

No	事業名	事業概要	担当課
1	女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業	子育て等によるブランクにより就職に不安のある女性などを対象にワークショップ・セミナー、託児付き就労相談会等を実施することで、就労等に困難を抱える女性に寄り添い、仕事と子育ての両立を支援する。	地域拠点整備室
2	男女共同参画推進事業(再掲)	男女共同参画に関する認識を深め、男女がともに平等な権利を持ち、それぞれの能力を十分に発揮し、その能力を活かせるよう、講習会やセミナーを開催し、男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	生涯学習課
3	みんなの笑顔がつながる家事分担事業(再掲)	男性も女性も、あらゆる分野で活躍できる社会を推進することを目的として、男性が家事・育児・介護等へ主体的に参加する意識を醸成していく。	生涯学習課
4	病児保育事業	保護者の育児の負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを一時的に預かる病時保育施設を運営し、仕事と育児の両立を支援する。	こども育成課
5	保育士確保対策事業	民間保育園等の保育士不足に対応するため、有料職業紹介事業者を介して保育士を採用する際の利用料の一部を補助する。	こども育成課
6	人材確保・組織体制強化事業	保育の受け皿拡大に必要な保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、民間保育園の保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	こども育成課
7	保育士就職祝い金支給事業	待機児童解消や配置基準の見直し、誰でも通園制度に対応するため、民間保育園等の新採用保育士や有資格者で再就職する方等に対し、お祝い金を支給する。	こども育成課
8	放課後児童クラブ運営事業(支援の質の向上)	児童が放課後児童クラブで過ごす時間をより有意義なものとし、支援の質の向上を図るため、支援員の研修を実施するとともに、各クラブの備品等の充実を図る。	こども育成課

No	事業名	事業概要	担当課
9	放課後子ども教室推進事業	子どもの発想力や想像性を磨くと同時に社会性を育むなど未来を切り拓く人間力を身に付けるため、地域の方々の協力を得て、開設済みの放課後子ども教室2教室の充実を図る。	こども育成課
10	白河版こども誰でも通園事業	こども家庭庁が、保護者の就労状況に関わらず保育所などを利用できる「こども誰でも通園制度」を実施するにあたり、わかば保育園において、定期利用型を試行的に実施する。	こども育成課
11	産業プラザ運営事業	産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、農商工連携、起業家支援などの産業支援事業やものづくり技術講習などの人材育成事業を実施し、地元企業の振興を図る。	商工課
12	白河市男性育児休業取得補助金	白河市内に事業所を有する中小企業事業主を対象に男性労働者が育児休業を取得した場合に奨励金20万円(最大)を支給する。	商工課

【各部横断的に取り組む事項】 テーマ2 脱炭素社会への転換

脱炭素社会への転換

【基本的な方向性】

近年、世界各地で、熱波や大雨、干ばつなど極端な気象現象が多発しています。
この温暖化を背景とする気候変動は、生態系に影響を及ぼすとともに、熱中症リスクの上昇など、私たちの生活に大きく関わることから、地球温暖化対策として、温室効果ガスの排出量の抑制や吸収量の維持・増加を図っていく必要があります。

1 資源循環型社会の推進

No	事業名	事業概要	担当課
1	資源回収奨励金助成事業	ごみの減量化・資源化・再利用を推進するため、市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給する。	環境保全課
2	食品ロス削減マッチングサービス事業	WEBサービスを活用して商店と市民を結び、消費期限の短いパンや菓子、規格外の野菜などの食材廃棄を削減するとともに地域の活性化を図る。	環境保全課

2 省エネルギー化の推進

No	事業名	事業概要	担当課
1	公用車管理事業	白河市地球温暖化対策実行計画により公用車の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組みとして、電動車の導入を推進する。	財政課
2	再生可能エネルギー普及・啓発事業	再生可能エネルギーの普及啓発を図るため、小中学生を対象とした環境教室を開催するほか、企業を対象に水素エネルギーの活用に係る研究会等を開催する。	環境保全課
3	EVシェアリング事業	脱炭素社会を実現するため、公用車としてEV(電気自動車)を導入するとともに、土日祝日等の非稼働時にはアプリを活用して市民や観光客が利用できるようにする。	環境保全課
4	公共施設脱炭素化事業	温室効果ガスの排出量を削減するため、公共施設へのLED照明導入や自家消費型太陽光発電及び蓄電池の導入を進めるとともに、企業や一般家庭への波及を促進する。	環境保全課
5	ゼロカーボンドライブ推進事業	走行時にCO ₂ を排出しない次世代自動車(燃料電池車・電気自動車)の購入に対して補助金を交付することで、市民のライフスタイルの脱炭素化を促進する。	環境保全課
6	環境フォーラム事業	親子で楽しく環境について学ぶイベントを開催することで、脱炭素への意識の醸成を図る。	環境保全課

3 自然環境を守り、いかす環境対策の推進

No	事業名	事業概要	担当課
1	環境衛生委員会	地域の環境衛生の向上を図るため、市内一斉清掃や環境美化啓発活動等を行う環境衛生委員の活動に対し、費用の一部を補助する。	環境保全課
2	ビャッコイ自生地保全事業	福島県天然記念物であり金山自然環境保全地域内にあるビャッコイ自生地を保護し後世に引き継ぐため、策定した保全計画に基づき保全策を実施する。	環境保全課
3	有機肥料利用拡大支援事業	国において、環境負荷低減の取組を義務化する「クロスコンプライアンス」が導入されることから、化学肥料使用量低減に向けた取り組みとして、その代替となる有機肥料(堆肥等)の利用拡大を推進するとともにクロスコンプライアンスの実践に寄与する。	農政課
4	環境保全型農業直接支払交付金事業	農地土壌の炭素貯留や生物多様性の保全に効果の高い営農活動など、環境にやさしい農業に取り組む農業者組織に対し支援を行う。	農政課
5	ふくしま森林再生事業	森林整備や林業生産活動が停滞している森林について、間伐や路網整備などを行い、森林の有する多面的機能の維持増進を図る。	農林整備課
6	森林環境交付金事業	森林に対し理解を深め、守り育てる意識を育むため、小中学生を対象とした森林環境学習に対する補助を行うとともに、県産材を活用した公共施設の建設や木製机椅子などの物品を導入する。	農林整備課
7	しらかわ未来の森林(もり)づくり事業	森林環境贈与税を活用し、森林環境の保全・整備を図るため、外来カミキリムシ等による森林被害状況調査や公共性が高く、周辺環境に悪影響を及ぼしている森林の整備、里山整備を行う緑化団体に対する補助、里山を紹介するマップの作成などを行う。	農林整備課
8	森林病虫害等防除事業	松くい虫の被害木について、伐倒・薬剤処理、破碎処理を行うことにより、松林を守り、被害のまん延防止を図る。	農林整備課
9	広葉樹林再生事業	放射性物質の影響により、きのこ原木の利用が停滞し、更新が進まない広葉樹林について、木材資源の循環及び地域資源の有効活用を図るため、伐採や路網整備を行うとともに広葉樹林の再生を図る。	農林整備課

【各部横断的に取り組む事項】 テーマ3 移住・定住の推進

移住・定住の推進

【基本的な方向性】

新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、疫病や災害など、大都市が抱えるリスクが顕在化するとともに、情報通信技術の発達により「転職なき移住」が可能となったことから、都市部で暮らす人たちの間で、地方移住への関心が高まっています。
この「地方分散」という社会的潮流を的確に捉え、移住・定住を促進するとともに、二地域居住や関係人口など本市に関わる人材を増やしていきます。

1 白河の魅力向上と発信の強化

No	事業名	事業概要	担当課
1	移住・定住情報発信事業	移住・定住ポータルサイト「おかえり、白河」や、移住関連イベントを通して、本市の魅力や、移住者への支援情報を発信し、移住定住の促進を図る。	企画政策課
2	白河つながるサロン(オンラインサロン)運営事業	オンラインサロン「ときたま」を活用し、移住者や移住検討者などと市民のコミュニティ形成を支援する。	企画政策課
3	しらかわ移住魅力発信事業	YouTube内に開設している「白河に住みますチャンネル」にて本市の魅力を発信することで、移住定住の促進を図る。	企画政策課
4	ふるさと大使事業	全国に向けて本市をPRするため、本市に縁があり、全国的に活動している方々を「しらかわ大使」として委嘱し、本市のイメージアップ、産業・観光振興、企業誘致、文化・芸術振興、特産物の普及を図る。	秘書広報課
5	「白河市公式ホームページ」管理運営事業	常に検証し本市の情報発信の根幹を担うホームページの見やすさ、分かりやすさに努める。	秘書広報課

No	事業名	事業概要	担当課
6	情報力発信強化事業	市公式LINE、フェイスブック、Xなど多様な媒体を組み合わせ、ターゲットに合わせた情報を発信するとともに、市公式ホームページとLINEにAIチャットボットを導入し、閲覧者が必要な情報を時間を問わず速やかに取得できるようにする。	秘書広報課
7	芭蕉白河の関俳句賞	歌枕「白河」等を題材とした俳句の募集を通じて、地域の文化的資源を再認識し、本市文芸文化の向上を図るとともに、白河の歴史・史跡等を全国にPRすることで交流人口の増加に寄与する。	文化振興課
8	しらかわ郷里マラソン開催事業	年齢や体力に応じて気軽にスポーツに親しめる環境づくりを目指すため、しらかわ郷里マラソンを開催し、市民の健康づくりや地域コミュニティの活性化を図るとともに、全国に広く白河市を発信する。	スポーツ振興課
9	子育て支援アプリ活用事業	市の子育て支援の取組みや子育てサロン、遊び場等の情報を迅速にわかりやすく発信するため、スマートフォン向けの子育て支援アプリを活用し、子育て情報を提供する。	こども支援課
10	インスタグラム運営事務	本市の魅力ある風景や食文化、イベントなどの情報を画像と共に広く発信し、知名度向上と誘客促進を図る。	観光課
11	白河市まちづくりブログの作成・管理事務	「白河市まちづくりブログ」を運用し、中心市街地に関する話題や「まちづくり」「ひとづくり」「ものづくり」に関する話題を広く提供する。	まちづくり推進課
12	白河歴史教科書活用事業	本市の歴史と伝統に対する正しい理解と郷土愛の醸成を図るとともに、本市の魅力を発信するため「しらかわ検定」を実施する。	まちづくり推進課

2 多様な働き方と交流の推進

No	事業名	事業概要	担当課
1	移住者定着支援事業	移住者と地元の方が交流する場を提供することにより、移住後のコミュニティ形成を支援し、地域への定着を図る。	企画政策課
2	新幹線通勤補助事業	県外から新たに移住してきた方などを対象に、首都圏等の企業に新幹線通勤する場合の通勤費の一部を補助することで、「転職なき移住」等の促進を図る。	企画政策課
3	まちづくり・ひとづくり事業	高校生を中心とした若者の居場所となるコミュニティ・スペースを通し、高校生の主体的な活動をサポートするとともに、地域に対する愛着の醸成を図る。	企画政策課
4	ふるさと納税取扱事務	寄附金の使途となる施策をPRし、市外に住んでいる方からふるさと納税を募るとともに、そのお礼として地場産品を送付することで、まちづくりの理念や市の魅力等を広く発信する。	企画政策課
5	地域おこし協力隊活用事業	地域の課題解決や地域づくりを進めるにあたり、地方で活躍したいと希望する外部人材・視点を活用することによって、新たな刺激を地域にもたらし、活性化にはずみをつける。	企画政策課
6	女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業	子育て等によるブランクにより就職に不安のある女性などを対象にワークショップ・セミナー、託児付き就労相談会等を実施することで、就労等に困難を抱える女性に寄り添い、仕事と子育ての両立を支援する。	地域拠点整備室
7	地域プレーヤー創出・育成事業	様々な地域課題の解決と持続可能な地域社会づくりに取り組む「地域プレーヤー」の活躍が求められていることから、コミュニティビジネスやソーシャルビジネスに関心を有する人材を発掘・育成する。	地域拠点整備室
8	産業プラザ運営事業	産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、農商工連携、起業家支援などの産業支援事業やものづくり技術講習などの人材育成事業を実施し、地元企業の振興を図る。	商工課

No	事業名	事業概要	担当課
9	サテライトオフィス推進事業 (ソフト事業)	「ラ・クリエーションプラス」や市内空き店舗等への企業のサテライトオフィス開設を促進するため、サテライトオフィス開設に必要な改修費等の経費を補助し、企業進出による雇用の創出や移住・定住者の増加を図る。	商工課
10	白河の大地が君を待つ！就農 全力バックアップ事業	新規就農及び移住・定住を促進するため、充実した就農相談体制を継続するとともに、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。	農政課
11	白河かるた普及活用事業	「出前講座」や「かるた大会」を開催するなど、遊び感覚で本市の歴史と伝統に触れ、楽しみながら郷土愛の醸成を図る。	まちづくり推進課
12	白河の歴史文化再発見事業	小峰城跡等の史跡のほか、小峰城歴史館や中山義秀記念文学館の見学、松平定信公の業績、白河と戊辰戦争などの学習を通して、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課

3 ジェンダーギャップ（社会的・文化的につくられた男女格差）の解消

No	事業名	事業概要	担当課
1	「市民共学」出前講座開催事業	学習機会の充実及び意識啓発を目的に、市民の要望に応じて市職員やボランティア登録者を講師として派遣し、市政の説明、専門知識を生かした実習等を通じ、市民の学習意欲の高揚を図る。	生涯学習課
2	男女共同参画推進事業	男女共同参画に関する認識を深め、男女がともに平等な権利を持ち、それぞれの能力を十分に発揮し、その能力を活かせるよう、講習会やセミナーを開催し、男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	生涯学習課
3	女性団体活動育成支援事業	女性の地位向上を図るため、婦人会の育成及び連絡調整、男女共同参画社会推進のための活動を支援する。	生涯学習課
4	みんなの笑顔がつながる家事分担事業	男性も女性も、あらゆる分野で活躍できる社会を推進することを目的として、男性が家事・育児・介護等へ主体的に参加する意識を醸成していく。	生涯学習課
5	人権尊重思いやり事業	小中学生を対象とした「仁のつどい」の実施に伴い、人権擁護委員からの講話、啓発物品の配布など思いやりの心を育む事業を実施する。	市民課
6	人権啓発活動事業	人権擁護委員と連携しながら正しい知識に基づく教育活動や不当な差別に対する適切な支援及び助言が行えるよう啓発活動を実施する。	市民課

【各部横断的に取り組む事項】 テーマ4 デジタル化への対応

デジタル化への対応

【基本的な方向性】

社会において、情報通信技術の発達や通信ネットワークの拡大などにより、モノやサービスがネットワークでつながり、生活の利便性が向上しています。

行政においても、産業、教育、福祉など様々な分野でDXを推進し、急速に変化するデジタル社会に対応しながら、市民の質の高い暮らしを実現させていく必要があります。

1 デジタルでつながる市役所の推進

No	事業名	事業概要	担当課
1	窓口デジタル化推進事業	国のぴったりサービスなどを活用し、市役所に行かなくてもパソコンやスマートフォンなどからオンラインで行政手続きや各種相談が受けられるサービスの充実やキャッシュレス決済の導入促進、来庁者が「書かない」「待たせない」環境の整備など、窓口デジタル化の推進を図る。	行政経営課
2	オールふくしまスマートシティ推進事業	福島県が整備したデータ連携基盤を活用し、県下共通のポータルサイトによる情報発信や行政手続きオンライン申請サービスを提供することにより、「誰もが行政手続きをオンラインで行える社会」及び「個人及び事業者に最適な情報やサービスが自動で提供される社会」の実現を図る。	行政経営課
3	電子納税システム導入事業	納付手段の選択肢を増やし、納税者の利便性向上を図るため、令和5年度に導入したキャッシュレス決済等システムの適切な運用を図る。	税務課
4	DX家族あんしん相談事業	デジタルツールを活用し、オンラインで本人、遠方の親族、ケア担当者、地域包括支援センター、市相談員などの関係者をつなげ、画面を通じて家族が安心して相談できる体制を整備するとともに、遠隔による安否確認や情報共有による単身高齢者の早期支援の充実を図る。	高齢福祉課
5	健康診査事業予約デジタル化事業	Web予約システムの導入による予約の24時間対応や空き状況の可視化、リマインドメールによる受診忘れの防止などにより、健診予約における利便性と受診率の向上を図る。	健康増進課

No	事業名	事業概要	担当課
6	子育て支援ICTシステム導入事業	幼稚園と児童クラブに通う児童の保護者の利便性と保育業務の質の向上を図るため、保育支援システム導入により園児の登降園管理や保護者との連絡などの業務を効率化する。	こども育成課
7	助成金・補助金自動診断システム導入事業	中小企業への支援の一環として、企業が受けられる各種補助金(国・県・市)の情報提供・申請サポートを自動化した「Jシステム」を導入する。	商工課
8	地域交流会議室DX事業	市立図書館の地域交流会議室において、キャッシュレス対応のオンライン予約システムや、多様化する利用ニーズに応える情報通信、映像・音響機器を令和6年度に整備し、7年度以降、拡張機能導入を検討していく。	図書館

2 デジタル基盤の整備と人材育成

No	事業名	事業概要	担当課
1	職員研修事業	市政に対する信頼向上のため、情報漏えいのリスクや適切な情報管理を学ぶ個人情報保護研修等により、法令に則った情報管理の実現を図る。	総務課
2	個人情報保護制度の運用事務	個人の権利利益の侵害を防止するため、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、市政の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人情報の保護に努める。	総務課
3	社会保障・税番号制度導入事業	デジタル社会の基盤となるマイナンバーカードの普及率向上のため、特設窓口の設置及び出張やオンラインでの申請受付を行う。	市民課
4	デジタル・デバйд対策事業	高齢者を対象としたスマートフォン教室の開催や、認知機能の向上に有効なICTツールの利活用により、デジタルに慣れ親しむ機会を創出し、デジタルの利便を受けられる方と受けられない方との間に生じる格差の是正を図る。	行政経営課

No	事業名	事業概要	担当課
5	デジタル対応力育成事業	デジタル技術を活用し、業務改善や市民サービス向上を図るため、専門家によるICTツール活用のアドバイス支援やExcel、Word、PowerPointなどのスキルアップ研修を開催し、職員のデジタル対応力を育成する。	行政経営課
6	オープンデータ化事務	市が保有するデータや各種統計調査の結果について、市民が容易に利活用できるよう整理・集約し、インターネット等を通じて速やかに公開する。	行政経営課
7	会津大学産業関連交流事業	会津大学と連携協定を締結し、IT人材の育成や地域産業のIT化に連携して取り組み、地域企業の底上げ、人材育成及び人材確保と創業の推進を図る。	商工課
8	DX推進センター運営事業	中小企業の業務効率化による生産性の向上等を図るためDX化を推進する。	商工課
9	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	農作業における省力・軽労化に向けてスマート農業機械を導入する農業者に対し、費用の一部を補助する。	農政課
10	しらかわデジタルミュージアム公開事業	白河の歴史的・文化的な厚みや魅力を広く知ってもらうため、一般の方が手軽にインターネット上で検索・閲覧ができるよう市所蔵の古文書や美術工芸品等の情報をデジタル化し公開する。	文化財課
11	GIGAスクール構想推進事業 (小・中学校)	GIGAスクール構想に基づき整備したタブレットを活用して、授業の質の向上や、児童・生徒の理解度を高めるため、授業支援アプリ等を整備する。また、GIGAスクール構想第2期を迎え、タブレット端末を更新する。	学校教育課
12	ICT教育環境整備事業 (小・中学校)	ICTを最大限に活用した学びの創造のため、電子黒板などを計画的に整備するとともに、ICT支援員を各小・中学校に配置し、ICT教育の授業における指導の補助、コンピュータの操作や保守点検を行う。	学校教育課
13	白河地域発行新聞アーカイブ化事業	昭和20年代以降の白河地域発行新聞や、広報紙等の電子データ化と複写製本の作成を進め、貴重な地域資料の保存に努めるとともに、条件の整ったものからインターネットで公開し、手軽に閲覧できる資料とする。	図書館

【各部横断的に取り組む事項】 テーマ5 健康寿命の延伸

健康寿命の延伸

【基本的な方向性】

生活環境の改善や医学の進歩等により、平均寿命は延びていますが、認知症や寝たきりとなる人も増えているため、医療や介護の負担増加が大きな社会問題となっています。

このことから、医療体制の強化・充実を図るとともに、健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）の延伸に取り組むことが重要です。

1 医療体制の強化・充実

No	事業名	事業概要	担当課
1	在宅当番医制事業	休日における初期救急医療体制の確保を図る。	健康増進課
2	休日歯科診療事業	休日における歯科診療体制の確保を図る。	健康増進課
3	小児平日夜間救急医療事業	子どもの健康を守り、安心して子育てができる環境の向上に資するため、夜間における小児初期救急医療体制の整備充実を図る。	健康増進課
4	病院群輪番制事業	休日・夜間に入院治療を要する重症患者に対し、二次救急医療の確保を図る。	健康増進課
5	救急医療体制強化支援事業	救急搬送を受け入れている二次救急医療機関に対し、本市及び西白河郡内町村で医師の確保を支援することで、救急搬送の応需率向上を図り、救急医療体制を強化する。	健康増進課

No	事業名	事業概要	担当課
6	地域医療体制支援事業	救急医療・周産期医療・小児医療及び脳疾患医療充実のため、本市及び西白河郡内町村・那須町において、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し支援を行い、医療体制の整備充実を図る。	健康増進課
7	みんなが安心できる地域医療づくり事業	市民の適正な医療機関の受診方法について啓発を行う。また、医学部生を対象に地域医療体験研修事業を実施し、将来の医師確保に向けての布石とする。	健康増進課
8	医療人材確保支援事業	白河地域の看護師不足に対応するため、白河医師会白河准看護学院の安定的な運営を支援し、看護師の確保を図る。	健康増進課
9	医療機関新規開業支援事業	安心して暮らせる医療体制を整備するため、市内で新たに開業する医師及び医業を継承する医師に対して奨励金を支給し、医師の確保を図る。	健康増進課

2 健康の保持・増進

No	事業名	事業概要	担当課
1	文化振興補助事業	文化活動を行う団体・個人への活動支援として補助金を交付し、本市の文化振興および地域の活性化を図る。	文化振興課
2	しらかわ郷里マラソン開催事業	年齢や体力に応じて気軽にスポーツに親しめる環境づくりを目指すため、しらかわ郷里マラソンを開催し、市民の健康づくりや地域コミュニティの活性化を図るとともに、全国に広く白河市を発信する。	スポーツ振興課
3	ボッチャ推進事業	年齢や性別、障がいの有無に関わらず、広く市民が楽しめるボッチャを推進していくことで、生涯を通してスポーツに親しむ機会を創出するとともに、共生社会の実現に寄与することを目的とした体験会や大会等を実施する。	スポーツ振興課
4	スポーツ振興基金活用事業	スポーツ団体の組織育成や地域スポーツの振興を図るため、激励金の交付やスポーツ団体等への支援を行う。	スポーツ振興課
5	総合型地域スポーツクラブ育成事業	幅広い世代が様々なスポーツに触れる機会を創出するため、地域住民の健康づくり・人づくり・交流の場づくりを目的とした活動に対し支援を行う。 ※講師を招聘した講演会、研修会等の開催補助及びクラブ設立の際に補助。	スポーツ振興課
6	地域の底力再生事業	町内会が古くから培ってきた「地域の底力」(協働・伝統・融和＝地域のコミュニティ機能)の再生と強化を図り、市民協働によるまちづくりを推進することを目的として、町内会が主体的に取り組む事業に対し、町内会連合会を通じて補助金を交付する。	生活防災課
7	町内会連合会運営事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会連合会の運営費を補助するとともに町内会活動を支援する。	生活防災課
8	ひきこもり自立支援事業	「白河市ひきこもり相談支援センターTUNAG(つなぐ)」を中心に関係機関と連携した包括的な支援体制を構築し、ひきこもり状態にある方の自立や社会参加の促進につなげる。	社会福祉課

No	事業名	事業概要	担当課
9	若者居場所づくり事業	ひきこもりやニートなど社会生活を送るうえで困難を抱える若者に対し、社会と個人をつなぐ「居場所(ユースプレイス)」を関係市町村と共同で提供し、各種プログラムの実践を通して社会性を身に付けさせ、就労意欲の向上を図る。	社会福祉課
10	ひきこもり等孤独・孤立対策推進事業	就職氷河期世代を含む中高年層をはじめとしたひきこもりなどの孤独・孤立の問題を抱える幅広い世代を対象とし、オンラインによる相談支援や情報発信、居場所作り等を実施するとともに、訪問支援や出張相談会の実施により社会参加の促進を図る。また、アンケート調査でニーズのあった就職等社会参加のためのパソコン操作やビジネスマナーなどの勉強会の開催や農作業などのボランティア活動等への参加促進、定着支援に取り組む。	社会福祉課
11	地域生活支援事業	障がいのある方を対象に、日常生活用具の給付や相談支援員の派遣、手話等による意思疎通の支援、訪問入浴や日中一時預かりサービスの提供などを行い、自立した日常生活や社会生活を支援する。また、障がいのある方の将来や親亡き後などの緊急時に備えるため、障がい者基幹相談支援センターにコーディネーターを配置し、要支援者の掘り起こしや相談支援、関係事業所との受入れ調整など、地域生活支援体制の整備を推進する。	社会福祉課
12	生活支援体制整備事業 (介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるようにするため、地域の中にある不安や困りごと等の課題を協議し、一体的な生活支援サービスを創出するため、生活支援協議体の設置とコーディネーターを配置し、地域支えあいの体制を整備する。	高齢福祉課
13	高齢者サロンあったかセンター事業 (介護保険特別会計)	高齢者が歩いて行ける範囲を目安に、高齢者が気軽に集まり地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	高齢福祉課
14	高齢者居場所づくり事業 (介護保険特別会計)	高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するため、高齢者等が気軽に集まり交流する場として、常設型の居場所(市内5か所)を設置する。	高齢福祉課
15	地域包括支援センター整備事業	より身近に高齢者に関わる総合相談窓口を設置し、その機能強化を図るとともに、きめ細やかな高齢者支援・地域づくりを推進する。また、地域の身近な相談窓口として日常生活圏域への設置を基本とした新たな地域包括支援センターの設置に向けた取り組みを進める。	高齢福祉課

No	事業名	事業概要	担当課
16	脳の健康教室	認知症予防にエビデンスのある教材で学習し、学習者同士や教室サポーターとのコミュニケーションを図ることで認知症予防を図る。	高齢福祉課
17	白河市老人クラブ連合会運営事業	高齢者の生きがいづくりのための多様な社会活動支援として、白河市老人クラブ連合会を通して単位老人クラブの運営費を助成する。	高齢福祉課
18	老人クラブ活動特別事業	高齢者の生きがいづくりのため、老人クラブ連合会が各地域において工夫を凝らして行う事業に要する経費及び連合会の運営費を助成する。	高齢福祉課
19	らく楽健康体操事業	高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康で生きいきとした生活を送れるようにするため、介護予防に有効な「コオーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け健康体操プログラムについて、町内会や高齢者サロンなどで普及・拡大を図る。	高齢福祉課
20	高齢者見守り生活支援事業	地域密着型の介護予防体制の構築と「新しい生活様式」へ対応するため、日常生活に欠かせない買い物の支援と高齢者への声かけを移動販売車で実施し、地域の高齢者を見守りながら買い物をサポートする。また、電話による安否確認を実施し、孤立防止と見守りを継続して実施する。	高齢福祉課
21	あったかコールセンター事業	高齢者の孤立やフレイル(心身の活力や筋力の低下による虚弱)を防止するため、気軽に相談できるコールセンターを設置する。	高齢福祉課
22	健康診査事業	がん等の定期的な検診受診を促進するため、集団及び個別受診を実施し、病気の早期発見を図るとともに、受診率向上のため、広報等による周知、勧奨を行う。	健康増進課
23	健康診査事業予約デジタル化事業	Web予約システムの導入による予約の24時間対応や空き状況の可視化、リマインドメールによる受診忘れの防止などにより、健診予約における利便性と受診率の向上を図る。	健康増進課

No	事業名	事業概要	担当課
24	禁煙応援プロジェクト事業	喫煙による動脈硬化や受動喫煙による健康被害を防止するため、個別面接を行いながら3か月間、禁煙を支援する。また、受動喫煙防止対策について正しい知識の周知に努める。	健康増進課
25	スリムアッププロジェクト事業	肥満を改善するため、18歳から74歳でBMI24以上の挑戦者を募集。体重記録表を配布し1日2回の体重測定を勧め、3ヵ月で3Kg以上の減量に取り組み、成功者を表彰する。希望者には、運動指導員や管理栄養士による個別指導を実施し、目標の達成を支援する。	健康増進課
26	へる塩プロジェクト事業	高血圧予防講演会や減塩相談会を開催するとともに、特定健診で血圧高値の方や尿検査による推定食塩摂取量の高値者及び小学6年生に対し尿検査による塩分測定を実施し、減塩の重要性や知識を普及し生活習慣の改善を支援する。併せて、へる塩健康応援店の普及を図ることにより、健康に関する市民の意識の向上に努める。	健康増進課
27	健康ポイント事業	市民の健康に対する意識の醸成と健康増進のため、スマホアプリや活動量計を活用し、日々の歩行や血圧・体脂肪等の測定データを自動的に管理するとともに、健診受診や歩数等に応じてポイントを付与する健康ポイントプログラムを活用し、健康づくりを支援することで、健康寿命の延伸と医療費の抑制を図る。	健康増進課
28	特定保健指導事業	生活習慣病を予防することにより健康寿命を延ばし、医療費適正化につなげるため、特定健康診査の結果通知に基づき、動機付け支援、積極的支援など対象者に応じた指導を実施する。	健康増進課
29	重症化予防事業	糖尿病の受診中断者や未受診者など、糖尿病性腎症の重症化リスクが高い方を主治医と連携して支援する「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」や、このプログラム以外の生活習慣病重症化リスクが高い方を対象に、個別面接、家庭訪問等を行い、自主的に生活習慣の改善が出来るように支援し、医療費の抑制を図る。	健康増進課
30	白河QOL向上プロジェクト事業	市民のQOL(生活の質)を長く、良く保ち続けるため、実態調査を行い、医療・介護・健診データと関連付けた分析を行う。その結果に基づき、健康支援事業を展開し、健康寿命の延伸と医療費の抑制につなげる。	健康増進課
31	高齢者健康支援事業	地域や個人の健康課題を解決するため、主に後期高齢者を対象に健診データや住民への実態調査から地域の健康課題を明確化し、市の高齢者の特性に合った健康教育や個別指導を医療専門職(保健師・歯科衛生士等)が実施することで、健康寿命の延伸を図る。	健康増進課

No	事業名	事業概要	担当課
32	食生活改善推進協議会支援事業	地域における食生活改善・健康づくりの活動を推進するため、健康の基本である食生活の改善を主なテーマとし、我が家の健康、地域の健康を目指し、ボランティアで活動する会員の育成・支援を行う。	健康増進課
33	血糖チェックで健康づくり事業	健診結果で血糖の項目が要指導の方が、血糖値を測定できる小型センサーを装着することで、食事や運動などによる血糖値の変動を見える化し、生活習慣改善の意識付けと行動変容を図る。	健康増進課
34	歯周病検診事業	歯周病の予防と早期発見により健康で快適な生活を送れるよう、40歳、50歳、60歳及び70歳を対象に検診を実施する。	健康増進課
35	特定健康診査事業	生活習慣病の予防及び重症化を防止することにより健康寿命を延ばし、医療費適正化につなげるため、特定健康診査を実施し、内臓脂肪の蓄積を伴うメタボリック症候群に該当する方や境界域にある予備群の方を的確に把握し保健指導に繋げる。	国保年金課
36	受診率等向上対策事業	特定健康診査の受診率向上を図るため、「心電図検査」、「眼底検査」、「貧血検査」を追加するとともに、特定健診の自己負担の無償化を実施。併せて過去の受診記録データから基礎分析を行った受診勧奨や、受診率の低い若年層の健康意識の向上のための事業を実施する。	国保年金課
37	新白河地区ウォーカブル公園整備事業	新白河地区の既存公園を活用し、住民の身近な健康づくりを支援するための健康遊具やウォーキングの目安となる距離表示看板等を整備する。また、多様なニーズに対応した公園整備を行う。	都市計画課